



ボランティアセンターだより



令和7年度 那賀町 ボランティアのつどい

1/28 鷲敷地区開催「第二次地域福祉活動計画に向けて～第一次（5年）の活動を振り返る～」



鷲敷地区の第一次地域福祉活動計画を振り返るとともに、この先5年の地域を見据えた取り組みについて意見を出し合いました。講師に佐和良佳（美馬市社会福祉協議会 常務理事）氏を迎え、「地域福祉活動計画推進方法の変化」と題した講演で美馬市での取り組みを交えながら話していただきました。後半は地域ごとのグループに分かれて、新たな課題や今後の取り組み、まちづくりの目標について考えました。人口減少と高齢化が進み小規模化する地域でも、「豊か」でいられる地域を目指してこれからも一緒に取り組んでいきましょう。

2/14 上那賀地区開催「避難所TKB48～作って！寝て！考える！避難所における簡易ベッド～」



一昨年前はTKBの「K（キッチン・食事）」について、ローリングストックや栄養のある防災食作りについて考え、昨年度は「DWA T」の活動やTKBの「T（トイレ）」について学びました。今年はTKBの「B（ベッド・睡眠）」をテーマに、避難所における睡眠のとり方や配慮の仕方等について、いろいろな種類のベッドの組み立て体験を通して学びました。講師は昨年に引き続き、青木正繁（那賀町防災士の会アドバイザー・阿南防災士の会副会長）氏。避難所での支援活動を参考に、実際に役立つ知識や情報を共有しました。

2/15 相生地区開催「山間部の防災～災害時の孤立対応（要配慮者支援）を考える～」



雄公民館にて相生地域自主防災会連合会との共催により防災研修を開催。今回は雄・吉野地区の自主防災会を対象として、山崎水紀夫氏（さんすい防災研究所）による講義とグループワークを実施しました。孤立集落における災害時の対応や避難時にどのような困難があるのか、避難場所・避難所はどうか、など改めて地域を見つめなおす機会にもなりました。自助・共助について今一度見直し、備えとつながりを点検しましょう！

3/3 木頭地区開催「初動救助実践訓練～命をつなぐ最初の30分～」



木頭文化会館にて那賀町消防署上流出張所の消防士の方々を講師に迎え、那賀町消防木頭地区女性班協力のもと、いざという時の対応について実践的な訓練を行いました。屋外で転倒したけが人や心臓発作、熱中症など、時期と場所に合わせて、どのように対処すればよいかを参加者だけで考えて行動します。不安を抱えながらも、119通報から救急車到着までに行えることを、具体的に支持してもらいながら実際に動いてみることで、知識や技術を身につけてもらう訓練となりました。